

使用上の注意事項

水質汚濁性農薬

- ①CAT（シマジン）の使用規制がとられている地域ではその規制に従って使用すること。また、これらの場所以外でも一時に広範囲には使用しないこと。
 - ②本剤は貯蔵中に分離があるので使用前に容器をよく振って均一な状態にしてから使用すること。また、調製した散布液はなるべく早く散布すること。
 - ③本剤の使用にあたっては、その日の天候に留意し、降雨が予想されるときは使用しないこと。
 - ④生育のすすんだ雑草には効果が劣るので雑草の発生前に処理すること。
 - ⑤多年生雑草または深根性雑草には効果が劣るので、それらの優占する圃場での使用はさけること。
 - ⑥沖積土壌あるいは砂壌土では使用をさけるか、薬量を少なめにすること。
 - ⑦砂土または水はけの良い土壤では薬害を起こす危険があるので使用しないこと。
特に雨の多い時期の使用はさけること。
 - ⑧ティフトン以外の洋芝及び芝はり直後の芝生には薬害が生じやすいので使用しないこと。特に洋芝には散布液がかからないようにすること。
 - ⑨付近に広葉作物その他本剤に弱い浅根性作物がある場合には散布液が飛散してかからないように特に注意すること。
 - ⑩河川、湖沼等及び浄水場の近くで散布する場合は、風向き、農薬の飛散状況に充分注意しそれらの場所に飛散するおそれが生じたときは、直ちに散布を中止すること。
 - ⑪散布液を作った容器及び散布器具は使用後充分水で洗うこと。
 - ⑫使用残りの薬液が生じないように調製を行うとともに散布器具、容器の洗浄水等は河川等に流さず、周囲に影響のない方法で処理を行い、空容器、空袋等は環境に影響のないよう適切に処理すること。
 - ⑬作業後は、顔、手足等皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをすること。
 - ⑭本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 使用に際してはラベルをよく読んで使用してください。
●ラベルの記載以外には使用しないでください。
●小児の手の届く所には置かないでください。

包装：1ℓ × 10

®はシンジェンタ社の登録商標

クミアイ化学工業株式会社

株式会社 理研グリーン

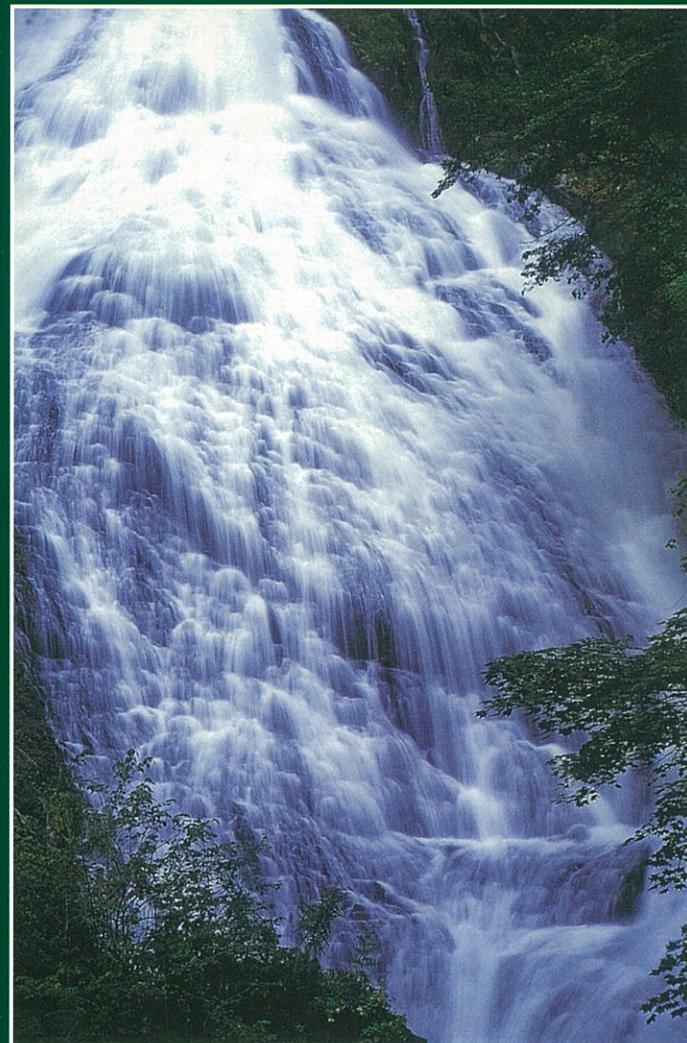
日産化学工業株式会社

シンジェンタ ジャパン株式会社

ローンアンドガーデン事業本部

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX 21階
(TEL)03-6221-3802 (FAX)03-6221-3899

シマジン®プロアフル



シマジン®フロアブル

農林水産省登録第13952号

シマジンフロアブルはトリアジン系に属するフロアブルタイプの芝生用除草剤です。日本においては過去、公共用水域での検出が環境基準値を超える例が見られ、検出レベルを低下させるための予防的な措置として水質汚濁性農薬に指定されています。しかし人畜毒性は普通物、魚毒性はA類相当で安全性が高く、また幅広い雑草種に高い効果があり経済的な除草剤として見直され、現在も広く愛用されています。シマジンフロアブルの使用に際しては各県の指導要領に従い適正にご使用ください。

有効成分

一般名：C A T (simazine)

化学名：2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-s-トリアジン

含有量：42%

シマジンフロアブルの特長

- 1年生のイネ科および広葉雑草のどちらに対しても高い効果を示し、殺草スペクトラムが広い薬剤です。
- 他の土壤処理剤との混用で、1~2葉程度までの既発生雑草を枯殺し、その後の雑草の発生も抑えます。
- ヒメムカシヨモギ、アレチノギク、ハハコグサなどの防除が難しいキク科雑草に対しても高い効果が期待できます。
- ノシバ、コウライシバ、ヒメコウライシバ、ティフトンに安全に使用出来ます。
- 少薬量で効果が高くコスト・パフォーマンスの高い薬剤です。
- 人畜毒性・魚毒性など各種毒性が低く安心して使用できます。
- フロアブルですので、手早く簡単に使用できます。

シマジンフロアブルの使用方法

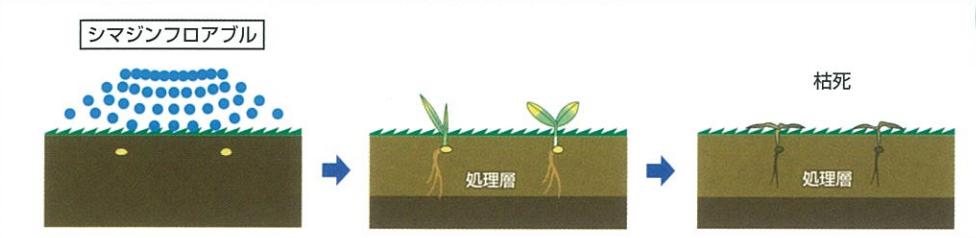
作物名	適用雑草名	使用時期	m ² 当たり使用量		散布方法
			薬量 (ml)	希釈水量 (ml)	
日本芝 ティフトン	畠地1年生雑草	雑草発生前	0.2~0.3	250~300	全面土壤散布

*本剤およびCATを含む農薬の総使用回数：1回

容器を良く振ってからお使いください。

雑草発生前処理

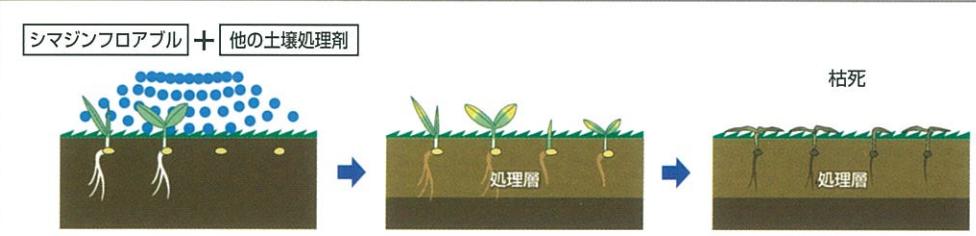
殺草スペクトラムが広く一年生のイネ科雑草、広葉雑草に高い効果があります。



シマジン
フロアブル
の
使い方

雑草発生初期処理

他の土壤処理剤との混用で1~2葉程度までの既発生雑草を枯殺し、その後の雑草の発生を抑えます。



シマジンフロアブルで防除できる雑草

防除できる 主な芝生雑草

スズメノカタビラ	ハハコグサ	ミミナグサ	コニシキソウ
メヒシバ	ヒメムカシヨモギ	ノミノフスマ	ホトケノザ
アキメヒシバ	アレチノギク	ナズナ	トキワハゼ
ヒメジョオン	ツメクサ	カヤツリグサ	オオイヌノフグリ
チチコグサ	ハコベ	ニシキソウ	

シマジンフロアブルの環境に対する安全性

シマジンフロアブルは使用基準に従い適正に使用することにより、環境に影響を与えることなく、安全に使用することができます。

■環境庁によるゴルフ場農薬の水質調査結果より

農薬名	調査年度	指針値 (mg/l)	ゴルフ場数	検体数	基準を超えた検体数
シマジン (CAT)	平成6年度	0.03	1,898	4,124	0
	平成7年度		1,937	3,997	0
	平成8年度		1,984	3,697	0
	平成9年度		1,990	3,597	0
	平成10年度		1,907	3,156	0
	平成11年度		1,794	2,445	0

■シマジンフロアブルの安全性

人畜毒性：普通物

魚毒性：A類相当